

出品目録の作成要領

1 共通

賞状及びウェブページ公表においては、御記入いただいた製造場名及び銘柄（英語表記を含みます。）をそのまま使用いたしますので、間違いのないようお願いいたします。

（１）「製造場名」欄

正式な名称（酒類製造免許に記載されている名称等）を御記入ください。同一製造者が複数の製造場から出品する場合は、それぞれの製造場名について御記入ください。

（２）「製造責任者氏名」、「電話番号」及び「メールアドレス」欄

提出書類や搬入された出品酒等についてお尋ねすることがありますので、製造責任者の氏名及び連絡先を御記入ください。

（３）「銘柄」欄

出品酒の正式な商標・銘柄を御記入ください（常用漢字にない旧字体等は明瞭に御記入ください。）。賞状記載の関係上、8文字程度を目安に御記入ください。特定名称区分等を記載していただいても構いませんが、賞状等に記載する際に、文字の縮小表示等の処理を行う場合があります。

なお、燗酒の部に2点出品し、両方とも成績上位酒とされた場合は、出品目録のイ号の銘柄を賞状に記載します。

（４）製造場名及び銘柄の英語表記について

製造場名及び銘柄の英語表記を全て大文字で御記入ください。Excel ファイルで作成する場合、コンマやスペースなどは半角で御記入ください。

（記入例）

株式会社、有限会社 → 「CORPORATION」、「CO., LTD.」等
合資会社 → 「LIMITED PARTNERSHIP」等
合名会社 → 「GENERAL PARTNERSHIP」等

2 各部門

（１）「規格」欄

製成日について、清酒を調合した場合は、最も遅い日に製成した清酒の日付を御記入ください。

燗酒の部門において、「清酒の製法品質表示基準(平成元年 11 月 22 日国税庁告示第 8 号)」第 1 項の右欄号表に掲げる特定名称の製法品質の要件に該当する場合

は、その旨御記入ください。該当しない場合は、記入不要です。

なお、製造年度について、複数年度の清酒をブレンドした場合は、主要なものについて御記入ください。

(2) 「貯蔵」欄

貯蔵容器の種類について「タンク」又は「瓶」のいずれかを御記入ください。

タンクに貯蔵している場合は、貯蔵容器番号を「貯蔵容器番号」欄に御記入ください。瓶で貯蔵している場合は、移動帳簿等により同一の仕込みから製成した清酒であることが確認できる元の貯蔵容器番号を御記入ください。

出品目録作成時点での製品の貯蔵数量を「現在貯蔵数量」欄に御記入ください。瓶で貯蔵している場合は、同一の仕込みから製成した清酒の本数×内容量で算出して御記入ください。

(3) 「出品酒成分」欄

各成分の分析値を御記入ください。

(4) 「原料等」欄

複数の品種の原料米を使用した場合は、主要なものについて御記入ください（精米歩合において同じ）。

酵母を複数使用した場合は、全ての酵母名を御記入ください。

自社酵母と記入される場合は、カプロン酸エチルを主に生成する酵母か酢酸イソアミルを主に生成する酵母かが分かるように御記入ください。

(5) 「もろみ」欄

「最高ボーメ」にはボーメが最高になったときの値及び留からの日数を御記入ください。

「最高BMD」には「ボーメ×もろみ日数」が最大になったときの値及び、もろみ日数を御記入ください。

(6) 「水の加工」及び「酵素剤」欄（純米吟醸酒の部のみ）

水の加工や酵素剤の添加を行っていない場合は「無」と御記入ください。

複数の種類の酵素剤等を使用した場合は、全ての酵素剤等を御記入ください。

添加時期については、「添」「仲」「留」「留後〇日」のように御記入ください。複数日に分けて添加した場合には、すべての添加時期を御記入ください。

枠内に入りきらない場合には、醗経過簿やもろみエールの作業メモ欄等に御記入いただいても差し支えありません。